



病と闘う子どもと家族のサポートハウス

パンダハウス

News Letter

VOL.17 2023年9月号
(年2回 3月、9月発行)

発行

認定特定非営利活動法人 パンダハウスを育てる会 事務局
TEL 024-548-3711
〒960-8157 福島県福島市蓬萊町八丁目15番地1

HP <https://pandahouse.org>
facebook <https://facebook.com/npo.panda.house>
E-mail office@pandahouse.org



ほーるの活用状況

パンダハウスには病と闘う子どもとその家族に様々な目的で活用していただくための「みんなのホール」というスペースをご用意しています。コロナウイルス感染拡大を受けて利用を制限せざるを得なくなっていますが、少しずつではありますがお子さんたちにご利用いただけるようになってきました。今回のニュースレターではホールでの活動の様子をご紹介します。



ハウスクッキング♪♪

Aちゃんファミリーのクッキングの様子です。餃子、ニラレバ炒め、あんかけ卵、試行錯誤しながら素晴らしい中華料理ができあがり「いただきます。」の直前になんとスペシャルゲスト主治医佐野先生の登場。

ホールは楽しい会話とおいしいかおりに包まれていました。



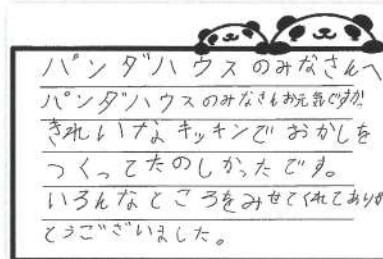
どきどきわくわく町たんけん ～須賀川支援学校医大校～

見学した児童は、パンダハウスへ出かけた日は早起きをして、いつもよりもたくさん朝食を食べるほど楽しみにしていました。学校に戻った後も、パンダハウスでの思い出を笑顔で話し、それからの授業では鼻歌を歌う姿が見られるなど、とても楽しみ、たくさんのパワーをいただけたようです。楽しそうな姿に私たちや保護者も励まされ、とても楽しい時間となりました。

「また行きたい!」とパンダハウスでの活動を楽しみにしています。機会がありましたら、またお伺いさせていただければと思っております。

同行された先生方からのメッセージ

生徒さんからのメッセージ



ハウスマネージャーからのひとこと

恥ずかしそうに、でも興味津々なまなざしでパンダハウスを見学してくれたひなちゃん。時には一歩踏み出して、カメラマンのように、部屋の中を撮影していました。スイーツを作ったあと、パンダの紙皿にのせて嬉しそうに見せてくれたひなちゃん。また遊びに来てね。



2年 ならさわひなさん

「病と闘う子どもときょうだいの作品展」を開催しました

2023年3月24日(金)～3月28日(火) コラッセふくしま1階アトリウムにて作品展を開催しました。昨年12月にオープンしたパンダハウスパーチャル美術館に展示された作品に加え、新たにご応募いただいた作品を含め35作品を延べ300名の皆様にご覧いただきました。



コラッセふくしま1階アトリウム



こだま うるはさん (5才)

リビングで
応募作品を書いている
う～ちゃん♡



活動報告

～パンダハウス チャリティバザーの開催～

◇今年も「たざわさんず(福島市田沢地区)」に出店しています。

出店3年目となる「たざわさんず」今年の初日は2023年5月21日(日)でしたが、天候に恵まれ多くの買い物客が訪れました。

当会は毎月第1日曜日に出店予定で12月まで開催されます。



パンダハウスの紹介パネルとチャリティバザーフラッグにてご来場の皆様にアピールしています。

◇2023年5月21日(日)

福島市で初めて開催された「ふくしまシティーハーフマラソン」信夫が丘球場おもてなしパークに出店しました。

全国各地から参加されたランナーの皆様に出店の活動を紹介しました。



～ハウス花壇への花植えを実施しました～

2023年5月27日(土)快晴の中、国際ソロプチミスト福島の皆様にハウス花壇へ夏・秋花を植えていただきました。

利用者の皆様やご近所の皆様の心を癒してくれるでしょう。

ご協力いただきました皆様、大変ありがとうございました。



◇2023年7月15日(土)道の駅ふくしま東和の大創業祭にチャリティバザーで出店しました。

朝からあいにくの雨模様でしたがマイカーで立ち寄られた方々へのアピールが出来ました。また、カオナシさんがハウスバザーに来場者を案内して下さいました。



◇2023年7月23日(日)、25日(火)夏の飯野つるし雛七夕まつりにチャリティバザーで出店しました。

福島市飯野町のイベントに参加しました。パンダハウスを知っていただく良い機会をいただきありがとうございました。



～ハウスボランティアさんを対象に スマートフォン勉強会を開催～

第1回2023年3月8日(水)及び第2回5月15日(月)ハウスボランティアルームにてスマートフォンの使い方についての勉強会を行いました。スマホは持っているものの、「通信契約は?」「アプリは?」との質問や「何を質問して良いのかわからない?」のご意見もありました。上手く使いこなせるかな(笑)



利用者の感想

- 息子がNICUに入院中、毎日会いに行きたいけれど、自宅から病院までが遠くてどうしようかと悩んでいた時に、こちらのパンダハウスを紹介していただき、長期でお世話になりました。
- おかげさまで無理せず毎日会いに行くことができ、コロナ禍で面会時間が短く子どもと離れ離れで辛い気持ちが大きかったですが、近くにいられる安心感をもって過ごすことができました。
- そして、スタッフの方々が、優しく声をかけてくださったり、過ごしやすいように配慮してくださったりのおかげで、長らく自宅に帰れませんでした。自宅のようにリラックスすることができました。
- 現在も、小児科に入院、通院の繰り返しの日々で長い闘病生活になりますが、今後もお世話になりながら頑張っていきたいと思えます。
- いつも親身に寄り添っていただきありがとうございます。
- 今後ともよろしくお願ひいたします。

- 今日、初めて利用させて頂きました。
- 大変な治療を乗り越え、退院へ向けての練習として来させて頂きました。子どもも、ここへ来るのがとても楽しみで、いつもの何倍も速いスピードで着替えて病院を出発して来ました!
- ちょうどパッチャル美術館で館内をインターネットのホームページより細かく知れたので、事前準備が楽でした。
- 県外から来ているので車もなく簡単に買い物をして来るのが難しいので色々揃っていて嬉しかったです。
- パソコンを使いたかったのですが、パスワードの入れ方が分かりませんでした…(私だけかな)。
- 久しぶりに手料理を食べさせてあげられ、温かい時間が過ごせました。今度は家族で利用出来たら嬉しいなと思っています。
- 片付けなど至らない点があるかと思いますが、宜しくお願ひ致します。ありがとうございました。

- 娘の造血幹細胞移植の前の一時退院でお世話になりました。
- コロナ感染拡大等もあり自宅に帰るのはやめた方がいいと言われてパンダハウスで2人なら許可をもらう事ができました。
- この様な施設があり、長くなる入院生活の娘に食べたい物を食べさせてあげることができました。そしてたくさんのおもちゃ、思いやりの設備で安心でき、楽しい自由な時間を過ごす事ができました。
- 感謝の気持ちでいっぱいです。そしてまたパンダハウスに来たい!がんばろー!!と目標もできました。
- 利用にあたり施設の方にもとても親切にいただきました。ありがとうございました。



ボランティアさん募集中

パンダハウスの内外を清掃して下さるボランティアを募集しています。

活動時間:10:00~12:00

- 利用者の居室、浴室、トイレ、リビングの清掃(毎日)
- 花壇の整備 花植え(6月・11月)、除草(4月~11月)
- 駐車場付近の草刈り(6月~10月)

パンダハウスは365日ご利用いただける施設です。活動日についてはご相談に応じます。



賛助会員への加入とご寄附のお願い

賛助会員年会費 個人:(10) 3,000円(10以上)
団体:(10)10,000円(10以上)

年会費・寄附金振込先

郵便為替口座 口座記号番号:02200-9-110330
加入者名:認定特定非営利活動法人
パンダハウスを育てる会
※他金融機関から、郵便振替の場合
店名:二二九(二ニキュウ)店 当座預金 0110330